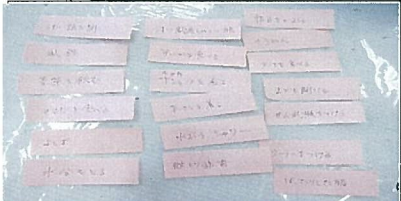
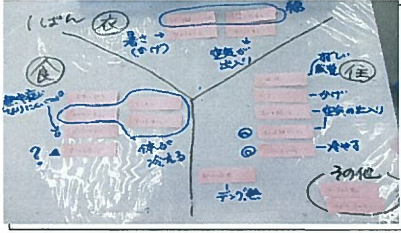


私がお勧めのアクティブラーニング

佐伯市立（上堅田小）学校 氏名（山口 仁美）

学年（ 6 年 ） 教科（ 家庭科 ）	
単元名等	暑い季節を快適に
主 眼	班で、衣食住について Y 字チャートにまとめる話し合いをすることを通して、暑い夏を快適に過ごすために、住まい方や着方などを工夫していることに気づくことができる。
評価規準【観点】	暑い季節に合わせた生活の仕方に関心をもち、快適な過ごし方について考えようとしている。【関心・意欲・態度】
<p>1. アクティブラーニング実践場面（写真が複数枚でも可） ※指導のプロセスで記述、または授業の一場面を取り上げて記述することのどちらでも構いません。</p> <p>①暑い季節に合わせた生活について考え、付箋に書く。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①夏を快適に過ごすための工夫を、各自で付箋にどんどん書いていく。</p> </div> </div> <p>②班で協同して考え、付箋を Y 字チャートにまとめる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>②Y字チャートを使って、班で衣食住に分けて意見を整理する。</p> </div> </div> <p>③全体で交流、検討する。</p> <p>2. 所感 ※言えそうなこと、考えたこと、課題等</p> <p>○身近な話題だったので、一人4～10ほどの工夫を考えることができた。</p> <p>○洋服の色や厚さ、首もとの違いなど、5年生の「冬を快適に過ごす」時の学習と対比させて考える児童が多かった。</p> <p>○「食」の意見の中で、すいかについては工夫とは言えないという児童もいて、すいかについて調べてみることになった。</p> <p>○各班の意見の出し合いで1時間。時間がかかりすぎ。出たたくさんの意見を仕分け、整理するツールが必要だった。保留、？の理由を考える中で、思考が深まった。</p>	

アクティブラーニング授業実践

佐伯市立本匠小学校

学年 (6) 教科 (家庭科)

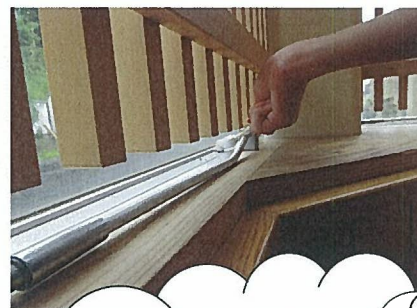
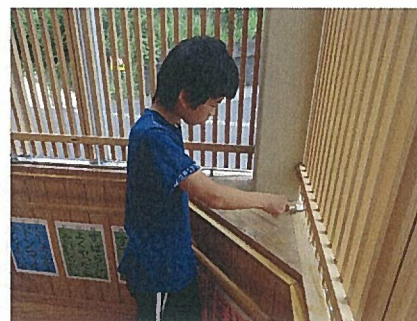
単元名など クリーン大作戦
学校をピカピカにしよう (劇的ビフォーアフター)

1 アクティブラーニング実践場面

指導のプロセス

① 一人で考える

今までの掃除の仕方を振り返り、どんな工夫ができるか考える。
学校の中で汚れが気になる場所を見つける。
自分が工夫した道具を使って掃除をする。



教室の出入り口のレールを、歯ブラシと綿棒、激落ちくんを使って掃除したよ。歯ブラシは隅っこをかき出すのにとても便利！

靴下を縫って、手袋にしたよ。ブラインドを拭くのにもとても掃除しやすい道具に早変わり！

窓のサンの所は格子があってもやりにくいけど、割り箸に不要なタオルを切って巻き付けた道具を使って掃除したよ。

② 全体の場で紹介する。

自分が工夫した道具を使って、どんな風に掃除をしたのかを、テレビ画面に映し出した写真を使ってみんなに紹介した。ビフォー写真とアフター写真を見比べ、劇的にきれいになっている様子を見ると、「おおっ！！」という感嘆の声が上がっていた。また、友だちの発表に対しての感想もたくさん聞かれた。

2 所感

○不要な物として処分されるような物(使い古しの歯ブラシや穴の開いた靴下など)が、掃除をする道具に変身。普段の掃除ではなかなか出来ないような場所でも、その道具を使うと隅々まで掃除できることにみんなが気付くことができた。

○他の人の工夫を聞くことで、そんな工夫があったのか、すごいなあ、次は自分も真似してやってみようという感想もたくさん聞かれた。